

塗装を施された橋桁が、平成29年6月20日から順次、釜石の現場に搬入されています。

千葉県市原市の工場から、およそ15時間かけてトレーラーで陸上輸送されます。



(仮)小佐野高架橋は、橋長460.7メートルの本線部分と釜石中央インターチェンジ(仮称)へ降りる橋長117.7メートルの支線部分に分かれた橋です。本線部分は甲子川と小川川をまたぎ、支線部分は小川川をまたぎます。橋を架ける工事は、平成29年7月下旬から始まっています。



(仮)小佐野高架橋の橋桁は、和歌山県江南市と香川県仲多度郡多度津町の工場で製作されています。

工場での組立検査終了後、塗装が行われ、海上輸送により約60時間かけて釜石港まで運搬されます。釜石港から現場までは、早朝にトレーラーで輸送されます。

工事の進捗状況や道路の通行止めなどについては、皆さんに随時お知らせしていきます。工事へのご理解とご協力を願っています。